



市民活動の新たな挑戦

いろいろな悩みや不安、難題を抱える人たちを支え、問題解決に積極的に取り組む市民活動は各地ですそ野を広げている。ファイザー製薬ではヘルスケアの分野の市民活動を支援し、その社会的認知を高めることを目的に、昨年から助成プログラムをスタートさせた。過去の実績にとらわれずに、活動のユニークさと将来性に評価の重点を置いているのが特徴。2000年度の助成対象となった各プロジェクト(下記参照)を中心に、7回連続(今回は3回目)でレポートする。

在日外国人に病気の早期発見と健康の維持増進をすすめる医療支援 外国人医療センター(愛知県名古屋市)

愛知県は全国的にも在日外国人が多い地域である。その中部地域在住の外国人を対象にさまざまな医療支援事業を行っている「外国人医療センター」が名古屋にある。98年8月に設立された言葉や健康保険がないことなどによる経済的な問題、文化の違いなどからなかなか満足いく医療サービスを受けにくい日外国人に、通訳派遣や健康相談会、電話やメールによる医療情報提供、会報の発行などを行っている市民活動団体だ。

学生時代から国際的な難民援助に関心をもち、事務局スタッフとして活躍する遠藤香子さんは「健康相談会ももちろん大事なのですが、リアルタイムで困ったときにすぐに対応できるような態勢を整えていきたい」と、電話やメールによる相談や協力医療機関の紹

介といった活動に力を入れる。

実際、診療費の交渉に通訳を派遣して欲しい、今使っている薬の日本名を教えてください、スペイン語が通じる病院を紹介して欲しいなど結構細かい相談も多い。

これまでは遠藤さん一人だったが、看護婦資格をもち理事兼ボランティアとして活動してきた藤田紀見さんに、海外で日系人支援の経験のある看護婦助産婦さんが新たに加わり、毎週水曜(土曜の午後からの電話相談や情報提供をさらに充実する。昨年11月には市内の医療機関

の医療機関



センターの存在をもっとPRしていきたいと語る遠藤さん(右)と藤田さん

	団体名および活動内容・主な活動地域
1	特定非営利活動法人 自立支援センターファイブイ ショッピングセンターの機能を生かした福祉サービス 青森県下田町
2	社団法人やどかりの里 精神障害者の政策決定参画をめざした日加交流 埼玉県さいたま市
3	さいたま市精神障害者家族会 「もくせい会」 コミシのための「ラウンジ南浦和」 埼玉県さいたま市
4	特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター チャイルドライン千葉「子ども電話」 千葉県
5	インフォシブ InfoSib (Information Service for Siblings) (Web site)
6	川崎水曜ハトールの会 川崎ホームレス保健プロジェクト 「冬を生きぬき、春を呼び込め」 神奈川県川崎市
7	特定非営利活動法人 リベラヒューマンサポート 中等教育を補う「コミュニティ・スクール」の実現 静岡県東部地区
8	外国人医療センター 在日外国人に対する医療支援事業 愛知県名古屋
9	特定非営利活動法人 プレインヒューマニティー 不登校児童・生徒の支援にかかわるセミナー開催事業 阪神地域
10	西宮心の健康協会 西宮モデルによる地域メンタルケア推進プログラム 兵庫県西宮市
11	地域療育研究会 在宅障害児療育活動の地域ネットワークの構築 山口県宇部市
12	障害を持ちながらも自立と納得のいく社会参加をめざすふれあいセンター 精神障害者のための「つどい」事業の普及活動 沖縄県



健康相談会で患者を診る小島洋彦先生(左)

にアンケート調査を行い、開業医を中心に在日外国人が安心して受診できる協力医療機関をリストアップ。現在、54件から協力を得ている。また、毎月1回行っている健康相談会に来院するのは、ほとんどがブラジルやペルー、フィリピン、タイといった南米や東南アジアの人たちだ。藤田さんは「医師が直接相談にのれるので、糖尿病の人などは続けてくるように指導しているが、問題はリピーターが少ないこと。県外から訪れた末期がんのタイ人女性もいました。数値が異常におか

しいというところで病院に行きましたがダメでした」
こうした事態を防ぐためにも、健康チェックの重要性と無料の健康相談会や電話相談があることをもっと多くの在日外国人に知らせて、協力医療機関に結びつけたいと考えている。